

## ろう俳優の寸劇で学ぶ

# 聴覚障害者のための メンタルヘルス

### 手話によるオムニバス「青空がみえる～闇の向こうを信じて～」

聞こえない人もちょっとしたことからかかる心の病…

闇の中をさすらう二人、男はアルコール依存症、女はパーソナリティ障害。

これは、二人がまわりの助けを借りて自己を回復する物語です。

#### ● 役者プロフィール ●



#### 庄崎 隆志 (しょうざき・たかし)

1961年生まれ。19歳のとき(1980年)、劇団「デフ・パペット・シアター・ひとみ」に入団。2005年に独立して「office 風の器」を主宰。コトバや性別、年齢、国境を越えて楽しめることをモットーにして、無言劇、日本舞踊等、様々な手法を用い、視覚的コミュニケーションを追求した舞台やコンテンポラリーダンスを創り、劇作家、演出、個性派も手掛けます。2009年には全日本ろうあ連盟制作の映画『ゆずり葉』で主演の木村敬一を演じる。現在、コンテンポラリー『波無烈斗～ハムレット～』公演など活動中。平成22年度横浜文化賞・文化芸術奨励賞受賞。



#### 河合 祐三子 (かわい・ゆみこ)

北海道出身。地元の劇団「舞夢(マイム)」での演劇活動を経て上京、シリアスなものからユーモラスな作品まで、個性豊かなキャラクターを活かし、幅広いジャンルの舞台に挑戦し続けている。1995年、演劇の勉強のためアメリカ・デフ・シアター主催のサマースクールに参加。2000年、NHK番組(Eテレ)「手話ニュース」のキャスターに抜擢され、現在「子ども手話ウィークリー」「手話ニュース845」に出演中。

日時：2018(平成30)年1月14日(日) 13:00～16:00(受付12:30～)

会場：米子市ふれあいの里 1階大会議室

鳥取県米子市錦町1丁目139-3

TEL:0859-23-5491 FAX:0859-23-3177

参加費：500円

当日受付でお支払い下さい

主催／一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

主管／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会

後援(予定)／日本財団、鳥取県、米子市

申込締切  
1月5日(金)

# プログラム

13:00~16:00

- 12:30~ 受付
- 13:00~ 開会のあいさつ・企画趣旨説明
- 13:30~ レクチャー（ちよつと学んでみよう）  
「きこえない人の精神保健（メンタルヘルス）」  
講師：日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会
- 14:00~ オムニバス「青空が見える～闇の向こうを信じて」  
脚本：青木淑子  
出演者：庄崎隆志・河合祐三子
- 15:20~ フリートーク
- 15:50~ まとめ、閉会のあいさつ

相談コーナー  
を開きます！

ソーシャルワーカー等による相談コーナーを開催します。

相談したい方は事前にお申込み下さい。

① 10:00~12:00 ② 15:00~16:00

（定員① 6名 ② 4名まで

先着順で締め切ります）

※手話通訳・要約筆記が付きます。

※大変申し訳ありませんが趣旨をご理解いただきたく小学生以下のお子さんをご遠慮ください。

## ■申し込み

2018(平成30)年1月5日(金)までに、下記の連絡先へFAX・メールにてお申し込みください。

## ■連絡先

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 東部事務局 担当：尾田

TEL：0857-32-6070 / FAX：0857-32-6071 / E-mail：oda@torideaf.jp

切り取らず、そのままFAXしてください。

**申込締切 1月5日(金)**

【聴覚障害者のためのメンタルヘルス学習会参加申込書】 FAX:0857-32-6071

ふりがな		必要な 情報保障	手話通訳 / 要約筆記 その他( )
氏名			
所属			
連絡先	TEL： FAX：	MAIL：	
相談希望	希望時間帯に○を付けて下さい。後日、個々に時間を連絡します。 無・有 → ( )①10:00~12:00 ( )②15:00~16:00		